

その人らしさを大切にした**看取り**を支援します ～在宅緩和ケアの充実を目指して～

氏 名 星野 純子 准教授

所 属 看護学科

U R L <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=156hoshi>

研究分野 在宅緩和ケア、エンゼルメイク、認定看護師教育
 ■在宅緩和ケアの充実に向けた研究
 ■エンゼルメイク（死化粧）商品の開発支援
 ■認定看護師によるコンサルテーションシステムの開発

キーワード 看取り、エンゼルメイク、終活、緩和ケア、最期

共同研究のご提案

「多死時代」を迎えるにあたり、自分らしい最期の迎え方、看取り方を考えることが求められています。死を迎える場の多様化に合わせ、地域の中で看取りを推進していくことが重要です。そこで、その人らしさを大切にした看取りを実践するための提案をいたします。



共同・受託研究のご提案

- ご尊体の特徴をふまえたエンゼルメイク商品の開発への助言
- 看取りを支援する専門職の力量形成に関する調査研究
- 看取りやエンゼルメイクに関するコンサルテーション

特定講座のご提案

- 高齢者施設・訪問看護向けのに関する研修会
- エンゼルメイク・ケア方法に関する看取り研修会
- 一般市民に向けた死の準備教育・終活講座



顔は記憶の中に存在します
その人らしさを引き出す
エンゼルメイクは遺される
家族のケアでもあります

研究テーマ

- 地域包括緩和ケアの充実に向けた家族への教育支援プログラムの開発
- 在宅で看取る家族へのスピリチュアルケアに関する研究
- エンゼルメイク用品の開発に関する研究